月間報告書　2025年9月分

学籍番号　　留学先　リヨン第3大学

氏名　　留学期間　2025/09/20～2026/03/31

年次　3年次　　留学区分　派遣留学

Ⅰ．受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Français langue étrangère	外国人のためのフランス語	960	授業
2	Le cour d'initiation culture française	フランス文化	180	授業
3	Approfondissement langue&société japonais S3	日本語　言語と社会 (S3)	360	授業
4	Japonais approfondissement méthodologie S3	日本語応用・方法論 (S3)	180	授業
5	Japonais approfondissement méthodologie S5	日本語応用・方法論 (S5)	90	授業
6	Japonais Littérature	日本文学	180	授業
7	Approfondissement langue et société japonais	日本語と社会の発展学習	180	授業
8	Japonais：version-compréhension	日仏翻訳	180	授業

Ⅱ．授業内容

No.1

留学生必須の授業です。週１回、2時間で9月初めに受けたテストの結果でクラス分けされます。今月の内容は動詞の自制や関係代名詞などでした。テストや授業の進め方は先生によって違いますが、私のクラスは口頭テストとして、1人5分ずつ先生と一対一でお題に沿って会話をするそうです。

No.2

留学生必須の授業です。アルファベット順で2クラスに分けられました。スライドに沿って先生が進めます。今月はリヨンの著名人、見どころ、フランスの歴史やメディアなどについて学びました。

No.3

2年生のCMの授業です。内容はPop cultureについてで、先生がスライドに沿って授業を進めます。演歌、歌謡曲などの日本独自のジャンルに焦点を当て、日本の音楽業界の発展や歴史についてに学びました。それらがどのように日本の文化や社会と結びつきながら発展してきたのかを考える機会となりました。

No.4

2年生のTDの授業です。N3レベルの漢字の使い方や歴史を学んでいます。小学校で習った内容をフランス語で復習するような感じで、とても面白いです。漢字の成り立ちや意味の変化を知ることで、ただの文字としてではなく、文化や歴史とつながった学びとして理解でき、フランス語でどう表現するかも考えられます。

No.5

3年生のTDの授業です。日本語の文章をリスニングし、その内容や表現についてフランス語で話し合います。フランス語では訳しにくい日本語表現をフランスの学生がどのように解釈しているのか、また、フランスの学生が聞き取りにくい、間違いやすい日本語表現を知ることができてとても興味深い授業です。

No.6

2年生のCMの授業です。先生が話したことを自分でノートに取らなければならず、分からない単語などは授業終わりや帰宅後、確認しなければならないので復習に時間がかかります。今月の内容は、古事記、万葉集、和歌などでした。

No.7

3年生のCMの授業です。この授業では、日本の昔の社会と文化について学びます。

今月は縄文時代から平安時代まで、日本の生活や考え方がどのように変わったのかについて学びました。

No.8

2年生のTDの授業です。事前に日本語のテキストが配布され、それをフランス語に翻訳します。フランス人が普段使うような表現を知ることができてとても面白いです。

Ⅲ．生活編

・ビザ申請

４月初めにメール（大学の登録の流れや方法が記載）で入学許可証を受け取った後、Campus Franceのアカウントを作成、オンラインフォームを入力します。途中でweb上の翻訳機能を使うとデータが消えてしまうことがあるので注意してください。

フォームが承認され、支払いが完了したら、Cumpus Franceのメッセージに交換留学生用のフランス大使館予約フォームが届くので、そのフォームからビザ申請の予約を取ります。（交換留学生は水曜日午前中のみ）

オンライン上でビザ申請書を記入、印刷し、申請書の左上にCampus Franceの番号を記入します。その他必要な書類も集めます。

フランス大使館で書類を提出し、パスポートが郵送されてきます。

フランス到着後、三か月以内にビザの有効化（＋滞在税５０€の支払い）が必要です。

Cumpus Franceが詳しい手順を公開しています。

また、ビザ有効化と同時に在留届もオンラインで提出しました。

・フライト、到着

ヘルシンキ経由で、CDGに8月25日の午前中に到着しました。預け荷物がなかなか出てこず、ロストバゲージを申請して諦めて移動しようと思いましたが、しばらくすると次の便の飛行機の荷物と一緒に出てきました。諦めて移動しなくてよかったなと思いました。リヨンまでは事前に予約していたTGVで、リヨンの駅からはタクシーで直接寮に向かい入寮手続きをしました。

月間報告書　2025年9月分

学籍番号　　留学先　リヨン第3大学

氏名　　留学期間　2025/09/20～2026/03/31

年次　3年次　　留学区分　派遣留学

・寮

association Lyon 3のサイトでCrousの寮やホームステイなどが選べます。Crousの寮は種類がたくさんあり、寮の設備や大学からの距離、最低の滞在期間も定められているため、事前に確認することをおすすめします。Crous lyonのサイトから写真や設備などを確認できます。

私はCrousの寮にしましたが、大学からMetroで20分ほどかかります。また、IHコンロ、冷蔵庫があり、収納場所も多いですが、布団や食器、電子レンジがないので自分でそろえなければなりませんでした。八月終わりでも夜は冷えるので到着した次の日に布団を買いに行きました。食器類は9月中旬に寮でリサイクル品を無料で受け取れる日があり、電子レンジは同じ寮の方が必要なくなったと安く売ってくれました。

入寮の手続きは、寮の受付で名前と予約時間、寮の名前を伝え、少し待った後案内され、証明写真2枚とパスポートを渡すと進めてくださいました。お金を払った後、部屋の案内、部屋の汚れなどを一緒に確認して終わりました。

入寮の予約が必要で、私はリヨン到着日当日に予約を取っていたのでスムーズに入れましたが、留学生の中には予約が取れず、一週間ほどホテルに滞在している子もいました。

・SIM　オリエンテーション

留学生のために8/25から大学が始まるまでの1週間、フランス語の授業や大学案内、リヨン散策などに参加できます。日曜日や夜などのイベントに参加すると多くの留学生話すことができるので、大学開始前に仲良くなれるよい機会だと思います。Crousの寮を申し込む際に有料ですが、一緒に申し込みができました。私は、8月25日の夕方にリヨンに到着し、26日からSIMに参加しました。事前に遅れて参加することをSIMの方に伝えていたため、26日の朝、簡単に大学内を案内していただき、25日に説明していた内容を個別で説明していただきました。

・履修登録

univ lyon 3のサイトにログインし、mon espaceからpotail scolarité で気になる授業の横にある番号を押すと教室や時間を確認できます。言語学部の学生はサイトでの登録後、学部の先生にどのの授業をとるかメールしなければなりません。興味がある授業には1度参加して、先生の進め方や内容などを確認することをおすすめします。また、授業の時間や場所の変更も多いので注意してください。

。

月間報告書　2025年10月分

学籍番号　　留学先　リヨン第3大学

氏名　　留学期間　2025/09/20～2026/03/31

年次　3年次　　留学区分　派遣留学

Ⅰ．受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Français langue étrangère	外国人のためのフランス語	360	授業
2	Le cour d'initiation culture française	フランス文化	180	授業
3	Approfondissement langue&société japonais S3	日本語　言語と社会 (S3)	270	授業
4	Japonais approfondissement méthodologie S3	日本語応用・方法論 (S3)	180	授業
5	Japonais approfondissement méthodologie S5	日本語応用・方法論 (S5)	360	授業
6	Japonais Littérature	日本文学	360	授業
7	Approfondissement langue et société japonais	日本語と社会の発展学習	360	授業
8	Japonais：version-compréhension	日仏翻訳	360	授業

Ⅱ．授業内容

No.1

10月初めの週に中間テストがありました。テストの範囲は今まで授業で扱った内容からでした。早めに勉強を始めていたので、想定よりも良い結果を得られました。口頭テストでは、ところどころ言葉に詰まることはありましたが、概ね自分の言いたいことは伝えられたと思います。今月の授業内容は、否定表現や会話の練習などでした。

No.2

10月2週目に中間テストがありました。テスト範囲が広く、全範囲勉強しようとすると想像していたより時間がかかりました。試験は4択のマークシート形式で、全30問を15分で解くものでした。

No.3

先月に引き続き、日本の音楽業界について学びました。紹介される曲の中には懐かしいものもあれば、初めて聴くものもあり、とても興味深い授業でした。

No.4

先月に引き続き、漢字の意味や読み方などを学びました。休暇前にはテストがあり、普段あまり意識して使っていない音読み訓読みを区別して書かなければならない問題があり、少し戸惑いました。

No.5

2週目にテストがありました。だいたいの内容は理解できたのですが、大問1の問題文の意味が理解できず、満足のいく結果ではありませんでした。この授業は残りの授業が少ないので、単語の意味など早めに復習していきたいと思います。

No.6

今月の内容は、平安時代の文学でした。まだ聞き取れないことも多いですが、友達がノートを見せてくれるので何とかついていくことができています。

No.7

今月は平安時代や鎌倉時代に作られた建築物や絵画について学びました。

No.8

先月に引き続き日本語からフランス語への翻訳でした。休暇前最後の授業でテストがありました。授業で習った単語や表現が多く使われていましたが、初めて見る日本語の文章をフランス語に翻訳するものでした。

Ⅲ．生活編

・口座開設

一学期間しか滞在しない場合、BNPは断られる（口座を作れない）ことが多いそうです。association lyon3の方に相談したところ、NICKELという銀行を教えてくださりました。NICKELはオンラインで申請でき、期間の制限なども特にありません。入金や引き落としなど手数料がほかの銀行より高いように感じますが、口座開設は近くのTABACにパスポートと現金を持っていくとすぐにカードを受け取ることができます。

口座開設の際に電話番号の登録が必要なので、先にフランスの電話番号を契約するとスムーズだと思います。日本の電話番号でフランスでもSMSを受け取れる場合は、口座開設後、電話番号の変更はすぐにできます。

私は、日本から持ってきたクレジットカードが支払い上限で制限されているときに使う程度ですが、到着後に行う手続きの中には口座開設ができていないと進められない書類も多いので、出来るだけ早めに口座開設すると良いと思います。

・セキュリテソシャル

フランスで留学生も入らなければならない保険です。キャンパスフランスが手順を詳しく説明してくれています。オンラインで申請するのですが、RIBや出生証明書が必要なので、口座開設とリヨン領事館に日本語で書かれた戸籍謄本を持っていき翻訳してもらわなければなりません。

・CAF

留学生でも申請できる住宅補助制度です。キャンパスフランスの説明動画を見ながら進めました。社会保障番号がなくても申請できる（社会保障番号を取得後、新しくアカウントを作り直すと仮の番号で作成したアカウントに自動で紐づけられていました）ので、口座開設が完了したらすぐに申請するとよいと思います。申請が通るまで時間がかかるので、書類の出し間違いには気をつけてください。賃貸契約書は、MesServices.Etudiantのサイトからダウンロードできます。

今月はテストや申請書類が多く慌ただしい毎日でしたが、旅行や友人との時間も充実させることができました。

私は金曜日に授業がないため、週末を利用して1人でミラノへ旅行に行ったり、10月末からの1週間のバカンスはロンドンを訪れたりしました。また、高校生の時に出会ったフランス人の友人に会いに、ナントやその近郊の町にも遊びに行くことができました。

月間報告書　2025年10月分

学籍番号		留学先	リヨン第3大学
氏名		留学期間	2025/09/20～2026/03/31
年次	3年次	留学区分	派遣留学

来月もテストがあるので、さらに勉強に力を入れていきたいと思います。

。

月間報告書　2025年11月分

学籍番号　　留学先　リヨン第3大学

氏名　　留学期間　2025/09/20～2026/03/31

年次　3年次　　留学区分　派遣留学

Ⅰ．受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Français langue étrangère	外国人のためのフランス語	360	授業
2	Le cour d'initiation culture française	フランス文化	240	授業
3	Approfondissement langue&société japonais S3	日本語　言語と社会 (S3)	360	授業
4	Japonais approfondissement méthodologie S3	日本語応用・方法論 (S3)	180	授業
5	Japonais approfondissement méthodologie S5	日本語応用・方法論 (S5)	150	授業
6	Japonais Littérature	日本文学	360	授業
7	Approfondissement langue et société japonais	日本語と社会の発展学習	360	授業
8	Japonais：version-compréhension	日仏翻訳	360	授業

Ⅱ．授業内容

No.1

今月で授業が終わりました。最後の授業では文法と作文のテストがありました。文法は授業内容をしっかり復習していたので自信をもって解くことができましたが、作文では時制や関係代名詞、接続詞などを使うように指示されていたため、決められたお題の中でそれらをうまく組み込めず、文章全体の構成に苦戦しました。

No.2

今月で授業が終わり、最後の授業は試験でした。範囲は今学期学習したすべての範囲で、50分で100問の選択問題を解くものでした。前回の反省を生かし早めに勉強を始めたので、前回よりは手ごたえはありましたが、細かいところまで覚えられず少し悔しい気持ちが残ってしまいました。

No.3

今月は日本アイドルやHip-hopについて学びました。

No.4

今月もいろいろな漢字を学びました。今月の最後の授業でテストがありました。テストの内容は授業で習った漢字とその翻訳でした。テストは終わりましたが来月も授業はあるので引き続き、新しく学ぶフランス語の復習を続けていきたいと思います。

No.5

今月の初めに期末テストがありました。リスニングで聞き取った日本語をフランス語に翻訳する問題があり、日本語独自の表現をフランス語で伝わるように翻訳するのが難しかったです。

No.6

今月は中世の文学について学びました。内容は新古今和歌集や方丈記などでした。

No.7

今月は近くの高校に行き、高校生と一緒に陶磁器を作ったり、植物と動物を組み合わせて自分たちでデザインを考えたりしました。普段の授業ではあまり話す機会のない学生とも、今回の活動を通して交流することができました。

No.8

今月の最後の授業で期末テストがありました。前回のテスト同様、初めて見る文章の翻訳でしたが前回に比べると、授業で扱った表現が多く出た印象です。ほかの授業のテスト勉強を優先してしまい、前回ほど勉強時間を確保できなかったため、覚えきれていなかった表現もありましたが、自分の出せる力は出し切れたと思います。

Ⅲ．生活編

・大学の施設、食堂

大学内はそこまで広くないので教室の位置は慣れればほとんど迷うことはないとは思いますが、初めは日本人の交換留学生やフランス人の学生に声をかけて一緒に教室移動をすると安心です。

食堂はメイン料理、サラダ、デザート、スープなど自分の好きなものを選ぶことができ、それぞれの料理にポイントがあり、６ポイント以下で3.3€、1ポイント増えるごとに0.55€加算されます。

カフェテリアは最近新しく1つオープンしたので、2箇所にあります。どちらも飲み物やサンドイッチ、フルーツやクッキーなどが買えます。支払いはIzlyを使っています。

・洗濯

私の寮には、洗濯機が５台、乾燥機が３台あります。washonlineというアプリを使って支払いをします。洗濯1回3.3€、乾燥1回1.1€です。日曜日は混んでいる印象で、洗濯が終わってからすぐに取りにいかないと、洗濯物が洗濯機の上に出されて次の人が使い始めていました。平日は比較的に空いているので、最近は平日の授業がない時間に洗濯するようにしています。

今月でいくつかの授業が終わりました。後半は試験が多く、フランス人の学生と何度か勉強会をして、息抜きに映画を見に行ったり、ご飯を食べに行ったりしました。来月はテスト期間があるので、試験に向けてまたみんなでテスト勉強をしたいと思います。

今月の最後の週末を使って、友人とスイスのチューリッヒに行ってきました。チューリッヒには、Lindtのチョコレート工場があり、製造過程や歴代の包装などを見ることができ、チョコレートの試食もできます。11月末からクリスマスマーケットをやっていたので、クリスマスマーケットにも行くことができました。チューリッヒにはいつか行きたいとずっと思っていたので帰国前に行けて本当に良かったです。

。

月間報告書　2026年1月分

学籍番号　　留学先　リヨン第3大学

氏名　　留学期間　2025/09/20～2026/03/31

年次　3年次　　留学区分　派遣留学

Ⅰ．受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Approfondissement langue et société japonais	日本語と社会の発展学習	90	授業

Ⅱ．授業内容

No.1

今まで習った内容の中から2作品が出題されました。作品の特徴や時代背景などの学んだ内容を自分の書けるフランス語を最大限に使って書くことができました。

Ⅲ．生活編

12月の報告書に書き忘れていたのですが、CROUSの契約が12月末までだったので退寮しました。

1月まで延長できないかメールで確認してみましたが断られたため、退寮手続きを教えていただきその通りに進めました。私の寮は退寮の一週間前に部屋の点検があり、どこを掃除すればよいか教えていただきました。退寮当日は、部屋の点検をしてもらい、カギを返すだけでスムーズに終わりました。（帰国までの10日間は友人の家に泊めてもらいました。）

最後のテストが終わった後、クラスメイトと打ち上げとして飲みに行きました。また、帰国の3日前にはお別れ会として、仲の良いフランス人や日本人の友人たちとボウリングをしたり、一緒に食事をしたりしました。これが最後だと思うと寂しさも感じましたが、最後にみんなにきちんとお別れを伝えることができて、本当によかったです。

出会ってから半年とは思えないほど多くの時間を共に過ごし、さまざまな話をし、困ったときには助け合える素敵な人たちに出会うことができました。来学期から京都外国語大学に交換留学で来る友人もいるため、また会おうと約束しています。ほかの友人たちともこれからも連絡を取り合い、いつか再会できたら嬉しいです。

一学期間という短い期間ではありましたが、この留学生活を支えてくれた家族や友人への感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張っていきたいと思います。